

和田 その2

公民館だより

第 333 号
令和 4 年 5 月 13 日 発行
日置市吹上町和田地区公民館
電話 099-296-3031
ホームページ <http://wada.jpn.org/>



おひさま運動

- ◎ はようの声ひびく 思いやり育てる やさしいまち
- ◎ ろげよう読書 感動あふれる 学びのまち
- ◎ わやかな汗 心と体きたえる 健康なまち
- ◎ もろう決まり みんなでつくる 安全なまち

健康づくり標語募集・健康セミナー案内

健康に関すること、特定健診受診率アップをめざして標語を考え、応募しましょう！

和田地区の特定健診の受診率目標は 70% です。受診して病気の早期発見・早期治療をすることで医療費も少なく、家計も助かります。

忙しくてもまず健診を、健康第一ですよ

地区・各自治会の受診率の推移・自治会間に格差が

	R3. 3. 31	R2 確定値	R1 確定値
和田地区	59.54%	57.14%	68.03%
荳口	100%	81.82%	90.00%
瀬谷	50.00%	100%	25.00%
助代	85.71%	62.50%	87.50%
上和田	44.00%	50.00%	60.00%
中和田	60.87%	56.52%	66.67%
下和田	71.43%	59.26%	82.19%
荳岡	42.86%	46.43%	51.72%

自治会健康セミナー2年目スタート

令和4年度の各自治会健康セミナーが始まります。昨年、都合で参加できなかった方も遠慮なく参加をしてください。健康体操・筋肉量の測定など自分の体を知りましょう。

各自治会健康セミナー日程

上和田	5月15日	荳岡	6月12日
瀬谷	6月19日	荳口	7月31日
中和田	10月16日	下和田	R5.1月15日
助代	都合の良い自治会へ参加して!!		

和田水土里クラブ総会開かる

『美しい農村環境を

未来の子供たちのために』

水土里クラブ活動(多面的機能支払い交付金)は、農業・農村の多面的機能の維持発展のためにその地域に住む人、地域を愛する人たちの共同活動を支援する国の制度です。

和田地区では、平成24年度から地区全体でこの活動に参加しています。この制度により、各自治会での環境保全作業の費用が支援されています。

令和3年度、和田地区では延べ1,196人の方が水土里クラブ活動に参加してくださいました。今年もよろしくお願ひします。

多面的機能支払い交付金事業 広域第Ⅱ期始まる

水土里クラブ事業は、令和4年度から9年度までの第Ⅱ期が始まります。

取り組む活動は、3項目

- ① 農地維持～水路、農道の保全管理
- ② 農村環境保全～水路、農道の補修
農村の景観(花いっぱい、ヒガンバナ)、生活環境整備

- ③ 農村の多面的機能の増進を図る

～遊休農地の有効活用(子ども農園)

農村文化の伝承活動を通じてコミュニティづくり(鬼火焚き、田の神講)

令和4年度活動予算 2,638,727 円

4月19日の総会では、令和3年度活動報告、決算、令和4年度活動計画、予算を協議していただき、原案可決しました。

活動は、安全を第一に

水土里クラブの作業は、刈払機・チェーンソーなどを使用することから、県内で事故が増える傾向にあります。各作業時の安全確認の徹底を申し合わせました。作業時は、ヘルメットや防護メガネなど着用し安全対策を徹底しましょう。上和田・中和田・下和田自治会では交付金を活用してヘルメットを購入し、着用しています。



ヘルメットを着用して作業へ(中和田自治会) 『刈払機・チェーンソー取扱講習会』

令和5年1月22日(日)開催を計画

正しい使い方で安全効率的な作業を

和田地区では、作業の安全を図るために講習会を開催しています。正しい刈払機などの取り扱いをすることで作業の安全、作業の効率を図ることができます。

受講されていない方は、ぜひ受講してください。開催の詳しい案内は、公民館だより12月号でお知らせします。

園芸教室よりお知らせ

6月からの園芸教室は現在、講師を探しています。しばらくお待ちください。

6月の行事予定

日	曜	行 事
3	金	スマホ教室 19:00
5	日	高齢者学級 10:00
7	火	ヨガクラブ 20:00
9	木	和田小学校運営協議会18:20 夏祭り実行委員会① 19:30
10	金	文書発送 女性学級 19:30
13	月	ハーモニカ教室 10:00
17	金	リズム体操 10:00
26	日	地区グラウンドゴルフ大会 開催予定(体育部検討中)
21	火	ヨガクラブ 20:00
23	木	支え合いマップ見直し検討会 19:30
24	金	文書発送
25	土	サポーター倶楽部作業②8:00 フラダンス教室 13:30

※「美しい農村を未来の子どもたちに」

各自治会で、農道や河川、市道などの愛護作業が始まっています。和田地区は水土里クラブ活動に加入し、活動しています。「和田は、いつもきれいだね」公民館を訪れた方の声を聞くと嬉しくなります。みんなで力を合わせると地域は良くなるんですね。

『共生・協働でずっと住み続けたい地域を』目指していきましょう。

公民館だより

和田 その1

第 333 号
令和 4 年 5 月 13 日 発行
日置市吹上町和田地区公民館
電話 099-296-3031
ホームページ <http://wada.jpn.org/>



第 5 期地区振興計画（令和 3 年度～令和 5 年度）
地区のテーマ；「ずっと住みたい地域を目指して」
親・子・孫 三世代 仲よく、住んでよし 学んでよし、
和田地区・和田小学校
和田地区人口：総人口/472 人 男性/228 人 女性/244 人 世帯数/259 世帯 R4. 5. 1 現在

地域の安全・安心を守って 42 年 下園秀志さん（苜岡自治会） 栄えある瑞宝双光章受賞



「皆さんのおかげです」喜びの下園ご夫妻

今年の春の叙勲で永年公的業務に功労のあった方に贈られる瑞宝双光章を下園秀志さんが受賞されました。

下園さんは、自動車修理工場を経営する傍ら昭和 55 年に吹上町消防団に入り消防団活動に尽力されてきました。

平成 17 年 5 月に日置市消防団吹上方面団和田分団長、平成 21 年に吹上方面団長、平成 31 年に日置市消防団団長として令和 3 年 3 月退任まで務めました。

下園さんは、「昭和 47 年 24 歳の時に和田に自動車修理工場を開設して、地域の皆さんにお世話になり盛り上げていただきました。その恩返しにと消防団に入りました。地域の皆さんが安心して眠られるようにという思い

で団活動に取り組んできました。受賞できたのも地域の方々、消防団員の皆さんのご協力のおかげと感謝しています。」と受賞の喜びを話されました。

団員の家族として、団活動を支えてこられた直子さんは、「本当によく頑張ってくれたと思います。ご苦労様でした。日置市消防団長となってからは、市内全域を駆け回り落ち着く間はなかったようです。」

下園さんは、「これからも地域の安全・安心のためにできる活動に携わっていきたい」と話されました。

児童クラブで梅の収穫



梅がいっぱい、竹で落とすの楽しいよ

児童クラブの活動として、学校に許可を貰い校内の梅の木より梅を収穫しました。下野未来子さんの指導でシロップ漬けにしました。子ども達は竹で梅を落とすのが楽しかったようです。

故郷のお宝（史跡）発見事業の成果

『温故知新』令和 3 年度故郷のお宝（史跡）発見事業により、説明案内看板を設置しました。散策してみませんか。



◎田中城跡頂上にある石碑に書いてある碑文を現代文に翻訳した看板を設置してあります。石碑は、紀元 2600 年（1940 年）記念として当時の伊作町長が建てたものです。

◎ナントドンの墓； 和田村の地頭所は伊作荘庁（荘園の役所）の所在を示す地名です。地域の方々には昔から下和田の地頭所をナントドンと呼んでいました。



◎下和田の水神様；大正 2 年（1913 年）に架けられた石橋の新宮橋の時のものです。石碑には架けられた時の村長、石工、区長の刻印があります。

◎上和田の水神様；立神橋をかけた時のもの・明治 25 年（1892 年）に建てられたもの・立年不明のもの・荷付石井関のところに宝暦 2 年銘のもの 4 柱があります。大正 12 年（1914 年）建設の立神橋は、日置市内で最も古い橋です。



立神橋のほとりの水神 現役 108 歳の立神橋
◎荷付石井関の水神；



宝暦 2 年銘の水神 昔ながらの荷付石井関

荷付石井関の水神様は、宝暦 2 年（1752 年）3 月に建立し、堀川より荷付石井関を築き用水路を引いた時に祭ったものと考えられます。日照りや大雨など、水量の如何によって稲の収穫に左右されることから用水路沿いや水田の近くに祀られることが多いです。伊作村是などから和田地区の用水路は、宝暦年間に引いた用水路は明治 27 年（1894 年）に改修したものと考えられます。